

「4 Hクラブ（農業青年クラブ）」のご紹介

将来の日本の農業を支える20～30代前半の若い農業者が中心となって組織され、農業経営をしていくうえでの身近な課題の解決方法を検討したり、より良い技術を検討するためのプロジェクト活動を中心に、消費者や他クラブとの交流、地域ボランティア活動を行っているのが、4Hクラブ（農業青年クラブ）です。



【4つのH（綱領）】

～綱領～

私たちは、実践を通じて自らを磨くとともに、互いに力を合わせて、よりよい農村、よりよい日本を創るため4つの信条をかかげます。

Head（頭脳）…科学的に物ごとをとらえることのできる頭

Hand（技術）…農業の改良と生活の改善に役立つ腕

Heart（心）…誠実で友情にとむ心

Health（健康）…楽しく暮らし、元気で働くための健康

4つのHはこの頭文字をとったものです。

【活動について】

4 Hクラブの活動は、私たち青年農業者が、農業や農村地域での身近な課題の解決に向けて、自ら計画し問題解決に取り組むことで、新たな知識と経験を総合的に獲得するプロジェクト学習法を基にしたものです。

具体的な活動は、地域や組織によって様々ですが、「儲かる農業」に向けての農業技術や経営発展のための研修会、地域活性化のための研修会、先進地視察、食育活動、農業イベント等での販促活動、異業種交流、地域の学生との交流などを行っています。

これらの活動を通じて、自らの経営発展と、よりよい農業・農村地域づくり、ひいては日本農業の発展に寄与しています。



【組織について】

4 Hクラブの組織は、市町村単位のクラブから県連と呼ばれる各県単位の組織、さらには、中国・四国地域の組織（中国四国地域農業青年クラブ連絡協議会）、全国組織（全国農業青年クラブ連絡協議会）もあります。

中国・四国地域においては、約1,600人、全国では約10,000人の仲間がおり、地域・県域を超えた仲間づくりが行われています。

令和6年度中国四国農業青年クラブ連絡協議会 会長 語堂 正範

中国四国農業青年クラブ連絡協議会の会長を務めることとなりました語堂正範と申します。当年度、鳥取県において「第56回中国四国地域若い農業者のつどい」が開催されることとなりました。多くの諸先輩方から託された思いを胸に、より良いつどいになるよう頑張ってお参ります。

4 Hクラブは全国の仲間との交流、また、地域の組織運営や自らの経営発展などの情報交換を行える、素晴らしい組織であります。信頼できる仲間、新しい自分の可能性に気づくことができる場であり、大変有意義な組織でもあります。情報や意見を受け取るばかりではなく、持続可能な儲かる農家を育成する組織として皆様と共にこの組織を盛り立てて行きたいです。



新たな仲間を募集しております、興味のある方は是非、ご入会を宜しくお願い致します。

「参考」

「中国四国農業青年クラブ連絡協議会」の活動

(1) 目的

中国四国各県農業青年クラブの連絡協調と親睦を図り、クラブ活動の向上を図るとともに、地域の農業及び農村の発展に寄与することを目的とします。

(2) 構成組織

- ・鳥取県農村青年会議連絡協議会
- ・徳島県農業青年クラブ連絡協議会
- ・島根県農林改良青年会議連絡協議会
- ・I F K (香川県農業青年グループ)
- ・岡山県新農業経営者クラブ連絡協議会
- ・愛媛県青年農業者連絡協議会
- ・山口県農村青少年クラブ連絡協議会

(3) 令和6年度役員構成

- 会 長 語堂正範 (鳥取県)
副会長 吉岡大輔 (鳥取県)、松田拓也 (愛媛県)
理 事 陰山 真 (島根県)、佐伯亮太郎 (岡山県)、藤井亮平 (山口県)
川添将史 (徳島県)、細川貴司 (香川県)
監 事 佐山央明 (岡山県)、本田幸士 (徳島県)

○令和5年度 活動実績

- ① 令和5年7月28日 (岡山県岡山市)
「通常総会」(ハイブリッド開催)
「意見交換会」(対面開催)
- ② 令和5年11月1日～2日 (徳島県徳島市)
「若い農業者のつどい」(対面開催)
プロジェクト発表、意見発表、マルシェ開催
- ③ 令和6年1月23日 (鳥取県米子市)
「組織強化研修会」

若い農業者のつどい



[プロジェクト発表 等]



[シン農業者
～中国四国夢マルシェ～]

○令和6年度 活動計画 及び 実績

- ① 令和6年7月24日 (岡山県岡山市)
「通常総会」(ハイブリッド開催)
「意見交換会」(ハイブリッド開催)
- ② 令和6年9月5日 (愛媛県松山市)
「組織強化研修会」(対面開催)
- ③ 令和6年11月12日～13日 (鳥取県米子市)
「若い農業者のつどい」
プロジェクト発表、意見発表 等

組織強化研修



[事例発表]



[ワーキンググループ]

(写真：令和5年度の活動の様子)